

対応はお早めに！就業管理で労基法対策！

教育現場にもメス。ひろがる「働き方改革」

本来の職務である授業に加え、関連業務が境目なく連続するため実像の把握が難しい教員の勤務管理。隠れた長時間労働業種として知られながらも、手付かずのまま残されてきた「学校」における働き方改革。そこに就業管理システムによる光明が見えてきました。

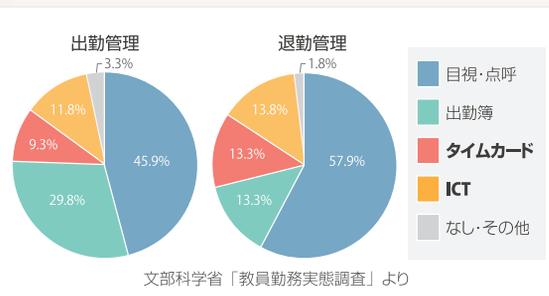
浸透してきた働き方改革 対応急がれる学校

改正労働基準法が施行され、社会的な取り組みとなった働き方改革。最近学校法人で「労働基準監督署の立ち入り監査があった」という話を頻繁に耳にするようになりました。

そもそも公立学校の教員にあっては、特別法*1により時間外労働の概念が存在しません。これが「働かせ放題」を助長しているとして、本法が時代遅れであるとの議論がおこっています。一方の私立学校の場合、時間外労働については労使間で時間外労働協定（36協定）を締結した上で残業代を支払う必要があります。しかしながら同協定を結ぶことなく、前述の「公立学校に準ずる」勤務条件を教員に求める学校が少なくない*2としてこちらも社会問題となっています。

労働基準監督署では、教職員の勤務時間をタイムカードや ICT 等、客観的に証明可能な方法で管理するよう指導しています。しかし、図 1 に見るとおり、望ましい手段を採用している学校は、いまだ 3 割未満の少数派にとどまっています。

図 1：中学校における出退勤管理の実態



このような実態を背景に、先日ある労働基準監督署が、管轄下のすべての学校法人に対して立ち入り監査を行ったことが話題となりました。

学校における就業管理システム導入の機運は確実に高まっているのです。

教員は疲弊 実態把握と事務処理が課題に

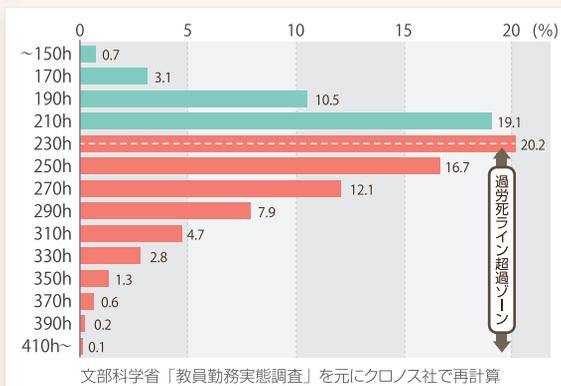
新聞やニュースでも伝えられるとおり、教員は

激務として知られています。

通常の授業のほか、クラブ活動や生徒の進路指導、テストの採点、課題の添削、関連行事への対応や校務も多く、遅くまで仕事に追われている教員が多くいらっしゃいます。

図 2 は小中学校の教員の勤務時間を集計したものです。実に半数以上の教員が、過労死ラインとされる月残業時間 80 時間以上の勤務を強いられていることがわかります。

図 2：小中学校教員の 1 月当たりの学内総勤務時間数



もちろん、学校側も手をこまねいているわけではありません。教員の勤務実態を把握し、どこまでを残業と認めるか、など判断基準を含めて協議しつつ、望ましい労働環境の実現を目指しています。

課題点は、先に見たとおり教員の業務内容が多岐にわたること。教員の正確な勤務実態を掴むことが難しいため、従来の就業管理では思うように改革が進まないのが実情です。

事務方の管理業務を削減しつつ 教員の「時間差式」登校も実現！

そこで、クロノス社の就業管理ソリューションが学校を舞台に活躍しています。

例えば、教職員の出退勤記録はタイムレコーダー「テレタイム」でワンタッチで記録します。

教員の残業や有休を申請する際には、Web 申請承認システム「X'sion (クロスシオン)」が活躍。各学年の教務主任が『決裁』まで行えるようにすることで、事務方の負担を分散できます。さらに教務主任が教員の残業時間を意識するよう

なるため、残業抑止や働き方の改善につながる効果が期待されます。

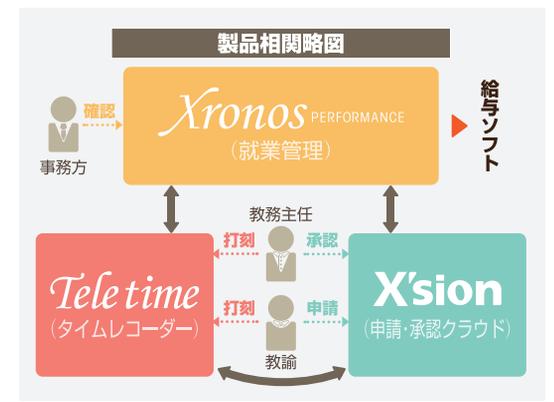
勤務実態の把握・改善には、就業管理ソフト「クロノス」が柔軟に対応します。ある高校ではクロノスの導入にあわせて教員の勤務パターンの見直しを行いました。全教員が決められた時間に登校するのではなく、1 限目の担当が無い教員には 2 現目からの登校を認めるなど、従来は難しかった勤務パターンを実現し、勤務時間を削減しました。また、クロノスを利用し、有休を時間単位で取得できるように制度を変更した学校もあります。

多様化する学校の勤務実態にあわせて柔軟に対応することができ、各教職員それぞれが、自身の残業時間や有休残日数を把握・管理する仕組みを提供するクロノス社の就業管理ソリューション。お客さまにも大変喜んでいただいております。

働き方改革で、就業管理に注目があつまるこのタイミングに、クロノス社のソリューションにご興味をお持ちいただければ幸いです。

就業管理導入のメリット

- 手集計をなくし、自動計算で業務効率化！
- 実績を都度把握し、残業抑止にも効果的
- 労基法対応により有休消化管理や残業超過をしっかりと把握
- アラート通知機能で毎日打刻時にお知らせ
- 給与ソフトへのデータ連携により、給与への勤怠実績を取込



*1 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法
*2 読売新聞「2018年11月30日報道」「2018年12月9日報道」

人の働くところに、いつでも。就業管理はクロノス